

2015年10月21日

各 位

SBSホールディングス株式会社

SBSグループ、ドライバーコンテストをプレ開催 —ドライバーの能力向上を目的に来年よりグループ行事として計画中—

SBSグループは、ドライバーの安全知識と運転技術の向上を目的にドライバーコンテスト（以下、ドラコン）をグループ行事として実施することを計画。このためのプレ大会を10月10日、埼玉県川島町の交通教育センターインボーリー埼玉にて開催しましたのでお知らせいたします。



当グループでは、SBSゼンツウが2013年から輸送品質の向上と事故撲滅を目的にドラコンを開催。その結果、ドラコンは、事業所が一体となって安全知識や運転技術の向上に取り組む良い目標となっていることからグループ行事として実施することを計画しております。

今般、2016年に向けて、競技内容や運営方法、開催時期などの検証を行うため、プレ大会を企画、実施いたしました。当大会には、物流事業を営むグループ会社7社から16名の選手と所属する事業所の所属長など関係者合計75名が参加いたしました。

競技は、ドラコンの一般的な種目である①日常点検競技、②筆記試験、③運転競技の3種目で行われました。結果は、グループの中で、唯一、ドラコンを開催しているSBSゼンツウが1位、2位を独占。ドラコン経験者の力量が発揮されました。

 優勝した門真さん	 終了後、来年のドラコン開催に向け、全員でGo! —参加グループ会社(7社)— SBSロジコム、SBSフレックネット、SBSゼンツウ、 SBSフレイトサービス、SBSトランスポート、 日本レコードセンター、SBS即配サポート、 —個人成績— 【優勝】門真 学/SBSゼンツウ(草加営業所) 【2位】廣井芳治/SBSゼンツウ(東京西営業所) 【3位】椎貝秀一/SBSフレックネット(和光営業所)	【開催概要】 ■開催日時 2015年10月10日(土) 9:00~17:00 ■会場 埼玉県比企郡川島町 交通教育センター インボーリー埼玉 ■参加者 75名(うち選手16名) ■プログラム ①日常点検競技 ②筆記試験(学科) ③運転競技
 日常点検競技		

SBSグループは、ドラコンを、日頃の安全教育の成果や安全への意識を競技という形で再確認する機会とともにグループ内のコミュニケーション向上の場としていきます。また、毎年行われる全日本トラックドライバー・コンテストへの出場選考会としての活用も視野に入れ、取り組んでまいります。

以上

■ご参考

< S B S グループ概要 >

持株会社：S B S ホールディングス株式会社（S B S グループ持株会社）

設立：1987年12月

代表者：代表取締役社長 鎌田 正彦

上場：東京証券取引所市場第一部

本社住所：東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー

資本金：39億円（2014年12月末現在）

売上高：1,415億円（2014年12月末現在、連結）

従業員数：14,084名（うち正社員5,572名、2014年12月末現在、連結）

事業内容：S B S グループは、1987年の創業以来、物流ならびに物流に付帯するサービスを充実させ、ワンストップの物流サービスをご提供することで、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発、環境物流などの専門的な企業群を有しています。

グループ：連結子会社 27社（2014年12月末現在）

S B S ロジコム株	総合物流、3PL
S B S フレイトサービス株	一般物流、路線事業
日本レコードセンター株	一般物流、3PL
S B S トランスポート株	一般物流、3PL
主 S B S グローバルネットワーク株	国際物流
要 S B S フレック株	食品物流、3PL
企 S B S フレックネット株	※2015年1月1日設立 食品物流
業 S B S ゼンツウ株	食品物流、個人宅配
と S B S 即配サポート株	※2015年7月1日設立 即日配送、廃棄物処理
主 S B S Logistics Holdings Singapore Pte. Ltd.	アジア地域統括、国際物流
な S B S Transpole Logistics Pvt. Ltd.(India)	国際物流
事 Atlas Logistics Private Ltd.(India)	国際物流
業 株エーマックス	物流施設の開発、賃貸
主 S B S スタッフ株	人材派遣、職業紹介
な S B S ファイナンス株	リース、保険、共同購買
事 マーケティングパートナー株	マーケティング、通販事業

URL：日本語 <http://www.sbs-group.co.jp> 英語 <http://www.sbs-group-ir.com>

■本件に関するお問い合わせ先

S B S ホールディングス株式会社

I R ・ 広報部 南 輝子

TEL:03-3829-2240 / e-mail:contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

以上